

《世界の芸術劇場》ハンブルク・ドイツ劇場編

2017 (平成 29) 年 12 月 4 日 (月) 19:00~21:00

東京芸術劇場 ギャラリー 2 (5 階)

海外の芸術劇場はどのようなコンセプトのもとに企画が立案され、どのような体制で運営されているのでしょうか。このレクチャーでは、近年ドイツ語圏演劇を代表する作品を製作し続けているドイツ第2の都市ハンブルク・ドイツ劇場 (Deutsches Schauspielhaus Hamburg) からゲストを招き、モデレーターとの対話形式で大都市における劇場運営の在り方について話を伺います。日本語逐次通訳あり。ぜひご参加ください！

【ゲストスピーカー】

リタ・ティーレ (ハンブルク・ドイツ劇場チーフ・ドラマトウルク兼芸術監督代理)

【モデレーター】伊達 なつめ (演劇ジャーナリスト)

【定員】50名 (先着順、要事前申込み) 【料金】1,000円 / 学生無料



© Lenja Schultze

リタ・ティーレ (Rita Thiele)

ケルン大学で歴史学、ドイツ文学と演劇学を専攻。1984年よりチュービンゲンとキールの市立劇場での仕事を経て1990年よりウィーン・ブルク劇場で芸術監督クラウス・パイマンの下でドラマトウルクとディレクター・チームの一員を務める。1999年、ベルリナー・アンサンブルの同職に就任。2001年~2006年デュッセルドルフ州立劇場でチーフ・ドラマトウルク及び芸術監督代理。2007年よりケルン市立劇場で同職。2013年のシーズンよりハンブルク・ドイツ劇場のチーフ・ドラマトウルク兼芸術監督代理。

お申込み方法

以下の①~④をご明記の上、件名を「12/4 ドイツ劇場レクチャー参加」とし、
seminar@geigeki.jp までメールにてお申込みください。

①お名前 (ふりがな) ②ご所属 (学生の場合は学校名) ③返信用メールアドレス ④当日連絡用の電話番号

※当館からの返信をもってご予約完了となります。

※お申込時にいただく個人情報は、本講座以外の目的には使用しません。

お問合せ：東京芸術劇場 事業企画課 教育普及担当 03(5391)2116 <http://www.geigeki.jp>

※内容は変更になる場合があります。

主催：アーツカウンシル東京 / 東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

特別協力：ゲーテ・インスティトゥート 東京ドイツ文化センター



平成 29 年度文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業

芸術文化のあたらしい出会い



【関連イベント】

スポーツ、大衆、権力：

アイナー・シュレーフ演出の『スポーツ劇』

リタ・ティーレによるレクチャー&ディスカッション

2017年12月3日(日) 14:00

ゲーテ・インスティトゥート 1Fホール

お問い合わせ・お申し込み：

ゲーテ・インスティトゥート 東京ドイツ文化センター

info-tokyo@goethe.de

03(3584)3201 www.goethe.de/tokyo